

## 令和7年度町政座談会議事録(阿須那)

発言時間	発言者	発言内容
00:00:15	高瀬総務課長	失礼します。ご案内しておりました時間になりましたので、ただ今から、令和7年度阿須那地区の町政座談会を開催させていただきます。まず最初に、大屋町長から挨拶をいたします。
00:00:31	大屋町長	皆さんこんばんは。町長の大屋です。本日は町政座談会ということでご案内をいたしまして日中お疲れのとお集まりをいただきました。大変ありがとうございます。
00:00:44	大屋町長	なかなか夏も暑くて、稲刈り時期になると雨も降って、やっと秋らしい天気かなという時期になりました。本当に大変な日々だとは思いますが、心落ち着かないところもあるとは思いますが、おつき合いをいただければと思っております。
00:00:58	大屋町長	就任後、昨年2月ぐらいに町政座談会を開かせていただいて、この度、私としては2回目ですが。町としては8月ぐらいに議員さんの意見交換会があったんだと思います。
00:01:12	大屋町長	議員の方が意見交換会をされて、そのあとすぐ町がやっても言うことはないでとか、なんで続けてやるんならという話もあったんですが。私たちが何のために町政座談会をやるのかなと思ったときに、皆さんの声を聞くというのはあるんですが、
00:01:29	大屋町長	皆さんとの交渉というのは役場の職員の方がやっていたいて、どうしても町長、副町長、教育長、特別職はそうなんですが、どちらかというところであると県であるとか国というところで。
00:01:42	大屋町長	どうしても上を見てって言い方は変ですが、見る場所が変わってくる。皆さんの思いを酌み取って、きちんと仕事ができるかどうかというところで言うと、町政座談会というのは大変いい機会で、皆さんにとってはちゃんと住民のために仕事をしてくれっていう意味で、
00:01:57	大屋町長	出てきていただいて、厳しい意見なり日頃の思いを伝えていただければ大変ありがたいと思っております。
00:02:13	大屋町長	資料を作ってますが、ちょっと入る前に話をしますと、今年度、さくらカードの50倍キャンペーンさせていただきました。10月入りしたので9月30日で終わっていますが、もしお手元にレシートとかあって、
00:02:24	大屋町長	10月6日までなので、今なら間に合いますので、出していただければと思っております。ほぼほぼ5000万程度の予算の中でうまく動けたかなと、いい感じかなと思っております。結果はまだちょっとわからないんですが、
00:02:41	大屋町長	それに続けて、資料についているんですが、9月議会で国からの物価高騰等の交付金が来ましたので、エアコン等の購入助成をしようと思っ内容を書いてある通りなんですけど、4月に遡ってやります。比較的、私
00:02:53	大屋町長	になってからかもしれませんが、補助の仕方が町内消費をというところをすごく意識して前面に出させてもらってます。

発言時間	発言者	発言内容
00:03:13	大屋町長	その思いは、皆さんの生活を支える小売り店であるとか事業者さんがすごく減ってきて、ほぼ危機的状況です。これ以上減ると、生活もそうですし農業される皆さんにとっても、
00:03:29	大屋町長	様々な面で支障が出るので、まず今ある事業者さんを応援したいという気持ちがあります。買い物をする場所はいろいろあるんですが、まずは町内の目を向ける。買うきっかけづくりということで、理解していただければと思っています。
00:03:44	大屋町長	9月議会でも少し出たんですが、災害時に備蓄を持っていますかと聞かれて。流通備蓄という考え方があって、町と今ある事業者さんといろいろな災害時の協定を結んでますが、
00:03:58	大屋町長	もう協定相手の小売り店が、どんどんなくなってくる。備蓄をすべて町が持っているかというところというわけにもいかない。
00:04:05	大屋町長	という意味であれば、やはり事業者さんを応援したい。
00:04:17	大屋町長	それと、補助金を出すやり方が本当にお互い幸せなのかという思いを持っています。この度も米の値段が高かったので、若干その税金対策じゃないですが、いい意味もあって、例えば投資をしようとか機械を変えようというのもあるんだと思います。
00:04:37	大屋町長	なかなか、そのやっぱり補助を出して、それで、皆さんも利益が出て税収が上がればいいんですが、邑南町は税収が増えても、地方交付税が減るという致し方ない仕組みです。
00:04:48	大屋町長	今、自民党の総裁選をやっている、自民党はこういうことしますっていうときに、その財源はどこにあるんですかと言ったときに、税収の上振れ分という話が出ます。
00:04:59	大屋町長	予定したより税収が増えたから、例えば東京都とかてきめんです。
00:05:06	大屋町長	邑南町は税収が増えても、国からの仕送り分というか支援分の交付税が減るので、そういう仕組みがあるので。
00:05:13	大屋町長	頑張っても税収が増えても、国から減ると次のことはできない。
00:05:19	大屋町長	そうであれば何らかの応援をする。どちらかというと消費喚起をして、消費が増えることによって事業者さんが例えば道の駅を作ったので、売り場が増えたので、
00:05:32	大屋町長	もっと売ろうと思われて、そういう仕組みを作った方がいいのかなと思っています。町の負担と皆さんの利益と、どこが一番いいのかというのは、財政の面からも、もう少し考え直さなきゃいけない時期に来てるかなと思っています。
00:05:48	大屋町長	そういう意味で、2番目のところです。就任1年を振り返って今後の課題ということを書いております。文章を書いているんですが、協働のまちづくりということで、少し協働という部分を文字を太くさせてもら
00:06:05	大屋町長	その思いは、今までの町づくりが少し財政とか負担を減らすために、補助金とか国とか県の交付金を使いすぎたというわけじゃないんですが
00:06:16	大屋町長	補助金があって、財政負担がないのでこういうことをします。採択されればと言いつつ進んできたので、事業に対して町民の皆さんが関わりを持っていただける、参加できる場面がすごく少なかったのかなと。

発言時間	発言者	発言内容
00:06:31	大屋町長	ある意味、町が勝手にやっってること、というようなこともあって、
00:06:33	大屋町長	何とか皆さんの参加をと。特に人口が減ってくるので、町に関心を持っていただきたいですし、地域のことに対しても、
00:06:44	大屋町長	できる範囲でできることをしていただきたいという思いがあって、一緒に何かできるように計画づくりとか相談とか話し合いを一緒にやって、そこで時間がかかったとしても、次のステップは、
00:06:57	大屋町長	町が予算を探しましょうとか、こういうのどうですかというように。先に、こういうお金があるのでしませんかというやり方は、ちょっとどうなのかなと思ひ始めて、
00:07:04	大屋町長	そういう意味で共同というのを作っています。それで、参加しやすいという意味で、下にささやかな合理的配慮じゃないですが、
00:07:15	大屋町長	人口は減るわけですが、年齢層も幅広くなってくる。男性女性、お子さんからどういう形でちょっとした支えをして参加していただけるなら、そういうことをしていきたいなと思いますし。一定の町民負担と書いて
00:07:31	大屋町長	経済的などころもそうですし、全てが町じゃなくてもいいかもしれませんし。参加しやすい、参加という負担をできる範囲でしていただきたいというのはそういう思いです。
00:07:47	大屋町長	協働のまちづくりという、元々まちづくり基本条例があるので、その大元にやはり帰らなきゃいけないという意味で、今後の課題としています。人口減少に対応と、あとは具体的には書いていますが、今後のまちづくりの基本となる総合振興計画をつくり直しています。
00:08:02	大屋町長	幸せを感じれるようなということで、新たな手法で、
00:08:09	大屋町長	2ヶ月ぐらい前の常会で、アンケートに協力してくださいというのを、ちょっとされたかどうかわからないですけど、QRコードみたいなことで、ちょっとお試して町もやってはきています。それで、そういう形で皆さんの思いを酌み取りながら、
00:08:24	大屋町長	どこで満足されて、どこが不満で何が足りないのかというのを簡単なアンケート等もしながら、今後も毎年毎年評価していく。
00:08:33	大屋町長	それで、何年かに1回に大きなアンケートするでも考えていければと思っています。
00:08:40	大屋町長	そういう、総合振興計画を作る中で、本当は今の人口が9500人なら、1万人を維持しますとかというのが本来かもしれませんが、
00:08:50	大屋町長	合併前に何もしなきゃ1万人を切るということで、いろいろしたけど、結果は同じで。ちょっと消極的で本当申し訳ないんですが、
00:09:03	大屋町長	その大きな流れはあるので、やっぱり8000人ぐらいになっても、今のサービスが維持できることというのを、まず考えなきゃいけないかなと思っています。
00:09:16	大屋町長	そういう意味で、8000人程度でそこから努力して増えたり、そこまで行かなければ、それはそれでいいんだと思うので、
00:09:22	大屋町長	ある意味、現実を見た中で、しっかりした準備をしなきゃいけないと思っています。財政再建は常に言っているわけですが、今、町民の皆さんからのお手紙で今日も、この場で言えないことがあったらメールでも

発言時間	発言者	発言内容
00:09:33	大屋町長	今職員の皆さんからも、いろんな提言をいただくようにしています。返事がきちんとできていなかったりして、申し訳ないんですが、
00:09:47	大屋町長	そういう皆さんの思いを酌み取りながら、財政再建を、次年度の予算編成ができればなと思っています。あとはちょっと直接皆さんに関わるところがあるんですが、やっぱり施設の統廃合というのはしていかなきゃ
00:10:02	大屋町長	特に具体的に書いていますが、火葬場は考えさせていただく段階かなと思います。それぞれの地域の皆さんがそれぞれの施設に思いはあるんですが、比較的にちょっと年数が経った施設が多くて、
00:10:18	大屋町長	修繕をするのか1つにするのか、なくすという選択肢はないので。火葬場にしてもいろんなサービスにしても全てを考える時期に来ています。
00:10:29	大屋町長	今後そのあたりどうするかということ、できれば毎年やっぱり施設の統廃合については、
00:10:34	大屋町長	皆さんに関わる施設と関わらない施設と、たくさんあると思いますが、来年度どうしよう、再来年どうしようと、今の段階でこう思っていますよという説明会とかはやらなきゃいけないのかなという思いもちょっと持っています。
00:10:51	大屋町長	下の方にも書いてありますが、福祉サービスもかなり運営が。人手不足というところが大きいので、そういう福祉サービスである保育所についても考えなきゃいけない時期に来ていると思います。
00:11:04	大屋町長	どこまでどういうことを考えてるのか、今後いつの時期にそういうことしなきゃいけないことになってるかということも含めて、説明しながら進めさせていただければと思います。
00:11:18	大屋町長	地域でも人口は減るけど、面積が減るわけじゃないですし、行事が減るわけでもない、しなきゃいけないことはあるので、今、地域コミュニティの再編というのもやっています。
00:11:30	大屋町長	ここの地域も、今検討中で考えていただいているんだと思いますが、
00:11:35	大屋町長	負担なくいろんなことができる仕組みというのは、常に模索しながら進めさせていただければ、ありがたいなと思っております。
00:11:42	大屋町長	それから、2番、3番、4番は、収入とか支出の見直しとかを当然しなきゃいけないですし、経済循環というのは一番最初に話した通りです。全体のお金の流れを考えながら
00:11:59	大屋町長	皆さんにできる範囲で負担していただく。そうじゃないところは町でしっかりやる。どういうお金の使い方をするか、一番いいのかというのを本当に考えなきゃいけないかなと思っております。
00:12:15	大屋町長	その中で、ふるさと納税というのは、税収が増えると交付税が減るっていう話をしましたが、ふるさと納税は別なので。それはそのまま町として皆さんに投資ができる唯一、自由度が高いところなので、
00:12:29	大屋町長	ふるさと納税はそのまま、地元の食材であるとか、物品がという産業振興にも繋がりますので。
00:12:45	大屋町長	9月末でいろいろなサイトのふるさと納税するところの、ネットでふるさと納税した上にポイントがもらえるというのが9月いっぱい終わっ

発言時間	発言者	発言内容
00:12:56	大屋町長	確かに邑南町も9月は伸びています。ただ反動が10月から来るので、次はその対策を打ちながら、今年度も。
00:13:08	大屋町長	なかなか正直、2億円、3億円が目標ですが1億2000万円ぐらいで止まっています。仮に1億2000万円あれば、返礼品等があって町に入るのは半分程度というのが現状ですので、もう少し頑張りたいなという思いが企業版のふるさと納税ということで、企業の方が町に対して、ものであったり、お金でということで応援をしていただけます。
00:13:21	大屋町長	特にこれは町の市政に対して応援していただけることが多いので、子育てであるとか、私たちはこういう仕組みでやっています。特に子育ては今、ものとか給付じゃなくて、おむつ等にしても
00:13:36	大屋町長	保健師さんとか地域の人が直接顔を見て渡して、様子を聞きながら、次の段階にということで、ものを渡すのが目的じゃないです。
00:13:54	大屋町長	接点を持ちながら、どういうサポートが必要かということでやっていくので、そういう姿勢に対して応援していただける企業さんを探しながら、ふるさと納税をお願いしつつあります。
00:14:05	大屋町長	そういう意味で、企業版のふるさと納税の推移っていうのは、町の頑張りなり成果がどういうふうの評価されているかというのがよくわかるので、この点もしっかりやっていきたいなという思いを持っています。
00:14:17	大屋町長	(4)番でも書いているんですが、人材確保と資格取得などのキャリアアップと書いてあります。
00:14:32	大屋町長	定住対策とかUターンIターンとかもあるんですが、地元の出身者、もしくは石見養護学校だとか、矢上高校に来たお子さんたちが、県外からできればこの町に残って欲しいなと思います。どういう形で残ってもらえるかという中で、町も職員採用を常にしています。
00:14:39	大屋町長	昨日の座談会でも、辞める人が多いからすぐ次を採用するのか、常に採用するかと言われたんですが、民間もどこも一緒に、十分な人員が充足できないので、採用募集をしています。
00:14:51	大屋町長	併せて今回は、高校の卒業生枠を作りました。邑南町は今まで1つの採用の中で、高校生も一緒に来て、高校生であろうと大学生であろうと、同じ基準で評価していましたが、それは別にしようということで。
00:15:08	大屋町長	この度も、矢上高校の方に高卒の枠を作ったのでぜひお願いをしますということを言っています。高卒で入った方が地元で残った方がキャッチアップできるようにしっかり応援をしていかなきゃいけないと思っておさっきのふるさと納税もそうですし、職員採用、地域の企業の皆さんも常に人を探しておられます。お知り合いとか、町外で会ったときにもぜひ邑南町どうですか、ふるさと納税を邑南町にお願いできませんかと、皆さんも協力していただければ、大変ありがたいですし。
00:15:35	大屋町長	それはそのまま皆さんに対して、また事業ができることかなと思っています。
00:15:59	大屋町長	
00:16:14	大屋町長	

発言時間	発言者	発言内容
00:16:19	大屋町長	最後に5番目に、教育の話を書いております。就任以来、学校の再編、統廃合の話はさせていただきました。今、検討会を教育委員会の方で開いて、あり方検討会、会議も公開されていますし、アンケート調査等もチラシ等が入っていたと思います。
00:16:37	大屋町長	そういう面では、皆さんも学校のあり方について参加していただければありがたいですし、
00:16:51	大屋町長	いろんな場面で思ったのは、やっぱり常に町として学校教育なり、ふるさと教育なり
00:16:59	大屋町長	子どもたちにどういうことになって欲しいというのを議論し続けなきゃいけないんだろうなと思っています。
00:17:05	大屋町長	評価は、高校でいうと大学等の進学率だけかもしれませんが、わかりやすいところが、全国学力テストがあればその点数がよそより高いとか低い、これでいいんだろうかなと思っています。
00:17:22	大屋町長	町内のお子さんでも決して一律である必要はないと思っています。それぞれの地域の特性に合わせて、ふるさと教育であるとかスポーツとか、
00:17:32	大屋町長	町内でも様々な体験をしたお子さんがいて、中学、高校に進んでいくのが一番いいと思うので。そういう意味で、どうしていけばいいのか。
00:17:43	大屋町長	併せて、前回の意見交換会でも少し説明がありましたコミュニティスクールについても、
00:17:50	大屋町長	積極的に町長としても進めていきたいと思っています。それはこの地域の皆さんが学校にどうあって欲しいとか、教育がどうあって欲しい。例えば、次の日祭りであるとかそういう地域の伝統行事に学校がどう関わってほしいかというのは、
00:18:07	大屋町長	学校が再編されようと、校長先生が変わろうと、先生が変わろうと、地域の思いをしっかりと伝える仕組みということで理解をしていただいて、そういうコミュニティスクール、学校の協議会とかに参加していただくと、地域にとってもいいし、お子さんにとっても、それぞれの出身地で地域の皆さんの思いが伝わる。
00:18:30	大屋町長	贅沢に思えば、そこがよかったなと思って、大人になってこの地域に帰ってこようというところまで繋がると一番いいんだと思います。
00:18:41	大屋町長	地域に思うまでいなくても、顔を見たときにいろんな人にお世話になって、あの人お世話になったとか、地元でお世話になった人に対して、大人になって少しでも、
00:18:58	大屋町長	都会でわからない人達接するよりは、お世話になった人とか知った人たちと一緒に過ごしてそこで頑張る。
00:19:05	大屋町長	自分の肯定感だとか評価が高まる、自分の満足度が高いという生活を送るのもいいのかなと思っています。それに対して、さっき言ったキャリアアップで町としてどういう応援をしていくかというのが一番いいと思っています。
00:19:17	大屋町長	すべてが事業で反映できるかどうかは別ですが。

発言時間	発言者	発言内容
00:19:25	大屋町長	昨日から町政座談会を始めました。しゃべって質問を受けて12回目ぐらいの最後になると、若干違うこと言うかもしれませんが。やっぱりこういうやりとりをしながら、
00:19:34	大屋町長	自分の考えがどうなのか、皆さんに受け入れられたのか、やっぱりちょっと違うとかとかというのは、常にやりながらの町政座談会だと思っておりますので、また皆さんのご意見を聞かせていただければと思います。最後にすみません。
00:19:46	大屋町長	国勢調査の時期です。職員の皆さんとか地域の皆さんに協力していただいて配っています。
00:19:54	大屋町長	おそらく間違いなく手元にいくんだと思います。むちゃくちゃ面倒くさいですね。何でこんなものをせにゃいけんのだということも、世代が変わったりするとあるんだと思います。
00:20:07	大屋町長	国にとっても町にとっても一番大事な調査です。直接皆さんで言うと、さっき言った交付税の算定基礎になるので、きちっとした統計調査に協力していただければ、それは交付税に反映されます。
00:20:21	大屋町長	ちょっとぐらいはいいわと抜かれると、それがお金にはね返るので、今後皆さんに対していろんな事業をするときの基礎統計として、やはり落ちがあってはいけない、抜けたとこがあってはいけないので、手間ですがしっかり協力していただければ大変ありがたいと思っております。
00:20:38	大屋町長	なるべく冒頭は短く喋ろうと思いましたが、若干長くなって思いを伝えたくはありますが、また皆さんの思いを返していただければ大変ありがたいです。よろしくをお願いします。
00:20:51	高瀬総務課長	それでは今から座談会に入りたいと思います。発言していただける方につきましては、自席の方にマイクを持って行きますので、お名前と、それから発言をいただければと思います。発言いただいた後に、町長、副町長、教育長の方から回答させていただきますので、
00:21:09	高瀬総務課長	またそのあとありましたら、追加の質問であるとか、関連質問、違う質問等いただいていたとくという一問一答という形で進行させていただければと思いますので、よろしくお願いたします。
00:21:22	高瀬総務課長	では、どなたからでも結構ですので、ご発言をお願いします。
00:21:33	質問者	阿須那の〇〇です。よろしくをお願いします。10月1日付けでホームページに懲戒処分のこと載ったんだけど、
00:21:46	質問者	ちょっと皆さんにもお伝えしたいんだけど、庁内の職員の上司、部下の報告連絡相談、昔言葉で言うと。その徹底を再度して欲しいんですよ。と言うのはね、今年の春に細貝集落で林道がありましてね。その奥に道がついとったんですが、崩れたから工事したんですよ、数年前に。もう5年以上前に。
00:22:14	質問者	通れんからと工事しよるとい看板を作ったんですよ。
00:22:19	質問者	ところが工事が終わっても、看板がずっと設置してあって、聞いたらそこは通行止めですというのが支所からの返答だった。

発言時間	発言者	発言内容
00:22:29	質問者	PPロープでくくっとるから、風が吹いたらこけたり、それからくるくる舞うこともあるんよね。あれは危ないからと言え、支所から来て養生してくれよっちゃったんです。今年また支所長が新しくなって、
00:22:45	質問者	また言うたら、すぐ対応しましょうって看板を直し来てくれたんだけど、その時に直しに来るということだったんだけど、その時に直接建設課の担当が来たんですよ。
00:22:57	質問者	ただ建設課の担当は、その看板を撤収して帰ったんですよ。なしてかいのと聞いたら、どうも聞くところによると、道路改良のために通行止めはもう解除しとるわけだから、数年前からそこは通ってもええことんなっとるはずだと。
00:23:16	質問者	わしらは来んさる人に対して、ここから奥は行かれません言うて。うちの集落の人はみんな、こっから先は駄目ですよってずっと案内しよったんですよ。
00:23:27	質問者	よう聞いたら、行ってもええようなことで。
00:23:31	質問者	今の報告連絡相談のことなんです、支所へ適切な情報をきちんと流して欲しいんですよ。支所は全然そのことを知らんから、通行止めだとばかり思っとるよね。
00:23:45	質問者	そういう意味で、今回も2例あったんかな、1つは服務規律の関係で、濁り水の報告を1年放置しとって、
00:23:58	質問者	挙げ句の果てには、その担当者がその当家に対して移転までご案内した文章を勝手に流して問題になったんでしょ。それからもう1個はちょっと不思議なんです、令和3年に起こった事案で、
00:24:12	質問者	5年に断水したという事案があるのに、今年度の10月1日に処分しとるね。その辺の情報は、町長副町長あたりが上がとらんだったんかなと思っ
00:24:26	質問者	てね。あれがちょっと不思議だったんです。
00:24:26	質問者	いずれにしても、これは両方とも部下が上司に事案を報告しとらんよね。加圧ポンプが故障しとるという事案を報告しとれば、
00:24:36	質問者	その課内の中で相談すれば、いいあんばいになってるはずなんです。それを放置しとったために、結局、断水をして周辺の皆さんにご迷惑をかけたという格好でしょう。
00:24:48	質問者	令和4年には、公民館の職員で290万円の横領があつとるし、そういうのは多分ね、
00:25:04	質問者	その担当さんが悩みを上司や館長なりに打ち明けとったら、そういう事案は発生せんだったはずなんよ。
00:25:14	質問者	そういう意味で、些細なことがちょこちょこあって積み重なると大きな事案になるヒヤリハットの法則ありますわね。300のヒヤヒヤしたやつがやがて29個ぐらいのちょっと中規模な事案になって最後には大事
00:25:31	質問者	そういう意味で、これは返答はいいですから、ぜひ庁内で報告連絡相談のルールっていうかね、そういう文化というものを徹底してもらいたいと思います。これは返答要りませんので、よろしく願います。

発言時間	発言者	発言内容
00:25:48	大屋町長	ありがとうございます。役場の中の処分は、そのまま皆さんの不利益、何らかのことがあったのでさせてもらっています。時間がたっていう話もあって、何でって言われたんですが、長い時間をかけてやっと解決したのでということもあって。
00:26:01	大屋町長	どちらにしても、今〇〇さんが言われた俗に言う報連相と言うものですけど、そこをどうするかというのが今の課題だと思っています。
00:26:15	大屋町長	最初にちょっと話した通り、職員の方から直接というところや住民の皆さんから直接っていうところもメールでいいですよと言っていますが、
00:26:24	大屋町長	一定数のいろんな意見をいただけるけど、本当に大事なことが伝わってくるかっていうと、その伝えたときの私の対応であるとか、そういう信頼性の問題もあるので、
00:26:38	大屋町長	そこは何らかの形できちんと伝えようと思える仕組みを作らんといかんですし、支所との連携も含めて。
00:26:48	大屋町長	今、組織については、8年度、9年度くらいからというのは、ちょっといろんな企業さんとかも挨拶されて、何か組織がっていう話をするとき、そういう話もしたりして。
00:26:58	大屋町長	どうすると一番なのか。民間も手探りで毎回変えられるところもあるんだけど、やっぱりそこが悩みの種なんだと思います。
00:27:04	大屋町長	当然のことなので、組織のあり方も含めてしっかり考えさせてもらえばと思っています。ありがとうございます。
00:27:16	質問者	こういうあんばいだったから、徹底しんさいって言ってありますから。また帰りんさって建設課長に言いんさらんでいいですから。
	大屋町長	はい、ありがとうございます。
00:27:26	質問者	以上です。
00:27:29	高瀬総務課長	はい、続いてご質問をお願いします。
00:28:03	質問者	宇都井の〇〇です。よろしくお願いします。町長が去年、立候補されたときに、地域の安全と安心をとということで、
00:28:13	質問者	邑南町の公用車に邑南町っていうシールか名前を書いて巡回したら、職員が地域を見守ってるということで、
00:28:26	質問者	何かそういった提案をされてみたいんですけど、1年経つんですけど、邑南町という公用車がなかなか走ってこないの、どうなったかなあと思って。お聞きします。
00:28:40	大屋町長	多分、選挙のときじゃなくて、そのあとの12月議会で辰田議員さんからそういう質問があって、前向きな返答をしたんだけど、なかなかちょっと役場の中で。
00:28:53	大屋町長	ずっと頭ん中にはそれがあって、いろんな場面で選挙前もそうですけど、地域をまわったときに道がわからなくて迷っておられる方とか、
00:29:11	大屋町長	若干認知とかもあって自分の家がうまく帰れない人とか、意外とあちこちにおられるので、そういうときに声掛けできる信用性っていうのは、やっぱり町のこういう邑南町という看板は大きいなと思っています。

発言時間	発言者	発言内容
00:29:25	大屋町長	郵便局とかそういうところに見守りお願いしておきながら、邑南町は例えば公用車にしても個人情報的な相談とかいろんなときに、町の車で行くのはどうかっていうところもあったりするんだけど、一方で、建設課とかそうじゃないところがあるので、
00:29:46	大屋町長	マグネットにして邑南町と貼って、まずければ外せばいいんだと思いますし。貼れる車があれば常に貼っていてもいいのかなって。特に、羽須美とか明らかに町の車ですよっていう車があるじゃないですか、スピーカーが上についてとか。
00:30:00	大屋町長	あれは別に邑南町って貼ってもいいのかなという思いではありますが、
00:30:05	大屋町長	やっぱり地域でいろんな悩みがあって、相談できるっていうのと。あとはどうしても、その集落によって昼間に誰もいない集落だとか、歳が多い方を残して家族が仕事行ってしまう不安とかもあると思うので、
00:30:20	大屋町長	いろんな人が来る中で、やっぱり町の車で出かけたときに、目的先と帰りはちょっと寄り道しながら帰るのもいいことだと思うので、町の状況を知れて。
00:30:32	大屋町長	走ってれば何か声がかかけやすいとか、いろいろあるんだと思います。そういう意味で、しっかり考えさせてください。多分ご意見いただいたんでもうちょっと総務課かどうか考えてもらえるかなと思います。
00:30:48	高瀬総務課長	ご質問のある方は、お願いをいたします。
00:31:14	質問者	一昨日ね、イノシシが捕れたんですよ。二つ。
00:31:24	質問者	イノシシが捕れて、差し止めするのに、うちの若さんは、なかなかできんから、鉄砲をお願いして撃ってもらって、埋けてしもうたんだが。
00:31:39	質問者	あれからずっと考えよったら、どうも一つ気になるのが実施主体いうのがあるよね。邑南町の有害鳥獣の実施主体。
00:31:45	質問者	これが定員が50人という条例を作るとるんだけど、35人しかおらんので
00:31:51	質問者	それををずっと見よったらね、先輩方がやっておられて今、阿須那地域では、
00:31:59	質問者	80代ぐらいの方になるんよね。今、だんだん人より獣が多くなって、しかも危険な状態になりよる。
00:32:10	質問者	この対策いうのをやっぱりちょっと抜本的に考えにやいけないんじゃないか思うんですよ。
00:32:20	質問者	というのはね、例えばイノシシが捕れました。1頭取れました。箱穴をする人に対しては、1万3000円出ますよね。
00:32:32	質問者	鉄砲をお願いするときに、その1万3000円から、その人が鉄砲をお願いする人に銭を出さないといけん。瑞穂の場合は3000円出しよるでしょう。弾代も含めて。
00:32:42	質問者	うちは2500円ぐらいかもしれない。
00:32:47	質問者	そうすると、わざわざ来てくれちゃった方が3000円で鉄砲で打ってくれてんよね。ところが実施主体の条例をご存じですよ。副町長は前ね、産業支援課おりんさったから金額を知っておられると思うんだが。
00:33:05	質問者	一回出れば、4800円もらえる。
00:33:07	質問者	実施主体で町長が鉄砲隊作れと頼みんされれば。

発言時間	発言者	発言内容
00:33:12	質問者	そうすると、実施主体で行かんときには3000円で、実施主体で行ったときは1800円を上にもらえるわけよね。
00:33:20	質問者	せめて1800円分のものを町がサポートするとかいうことを考えるとか。そういうことも要るんじゃないかと思うね。
00:33:34	質問者	そうも助成金というか奨励金が非常に曖昧だなと思うんです。
00:33:45	質問者	これもう1個は、最近全国津々浦々、熊があちこち動きよるんじゃないけど、熊を売ったときには奨励金なんかないんよね、今。
00:33:55	質問者	全くどういふかね、熊がそこおるだけなんですよ。
00:33:59	質問者	実施主体で行った場合は、町長が命令して行きんされば、4800円もらえるんだが、たまたま危険だけえて、ポンと撃ったときには、イノシシより安いんよ、ゼロだから。
00:34:15	質問者	あれだけ危険なやつに対しては、逆に4800円という単価じゃなくて、もうちょっと手当を厚くしてもいいと思う。
00:34:26	質問者	額の細かいこと言いませんがね、そういう実施主体の役割と、箱穴なんかをやりよる人もだんだん歳をとりよるからね。それらを今後どうしていくかというのを、ちょっと研究しちゃんさりゃいいんですよ。
00:34:39	質問者	おそらく今、やっておられる方の後継者いうか、若い人はなかなかやりんさらんで。これはね、物を見て鉄砲を撃ったときの悲惨な状態、それから差止めしたときの小まいやるが、きゃーいうて言うんよね、のどを
00:34:55	質問者	あんなの見たらね、特に女性の方なんかはどういふかね、箱わな猟の免許を取ろうとかいう思いにはならんと思う。
00:35:10	質問者	そういう意味で、例えばボランティアの日なんかあちこち歩くときに、1人で山奥入って缶カラを拾って歩くわけよ、ボランティアで。そこで熊に出くわしましたというんじゃないかね、ええにならんけえね。
00:35:25	質問者	そういう意味で、町長は道の駅をして物産を推奨しようと言いんさる。
00:35:36	質問者	物産をする推奨するときに、一番ネックになる理由は、今頃ね、シカが高宮の方からえっと来て、旅迫周りにはもうシカが悪さしだしたけえね。
00:35:47	質問者	そういう意味で、ぜひちょっと抜本的に有害鳥獣対策をどうするかいうのを考えて欲しいんですよ。もう1個言うならば、我々も猿が来たときって、炎火を打つんですよ、3連発。
00:36:01	質問者	あれがいつの間にか単価があってね、6本が1000円なったんですよ。
00:36:07	質問者	羽須美の場合ですよ。瑞穂はもっと高いと思うんですよ。羽須美の場合は、野猿組合が補助しとるから、1000円で買えるんですよ。
00:36:18	質問者	それにしても、たった6本で1000円からだど、1発が180円前後で、3個打ったらするわけよね。それで猿が今頃になってしもうて、音がしよるわぐらいで、またすぐ出てくるんです。
00:36:32	質問者	そういうような支援のあり方とかね。
00:36:36	質問者	全部の有害鳥獣対策の、猿ばかりじゃありません。それからクマが出ましたけえって無線を流せばええっちゃいうものでなくて、根本的にちょっと議論して欲しいですわ。
00:36:48	質問者	以上です。

発言時間	発言者	発言内容
00:36:54	白須副町長	ありがとうございます。有害鳥獣対策については、今いただいた課題を、前からずっと持ってやっているんですが、なかなか根本的な解決になってないというのが今の現状です。
00:37:12	白須副町長	町の方でも、産業支援課の中に2名の専門委員を配置したり、それから獣新聞というのを何ヶ月かに1回出して、
00:37:26	白須副町長	皆さんにいろいろ情報などを伝えているんですが、やっぱり根本の人材不足というのはなかなか解決しません。その背景には今の報酬の問題もあると思いますし、実際の現場を経験されたときの、その状況とか、
00:37:44	白須副町長	それから〇〇さんも、この前、穴を掘って埋めたという、そういう負担もかなりその人材確保の面ではマイナスになっているんじゃないかと思
00:37:57	白須副町長	そこら辺を今、こういった形でやりますという具体的なところはなかなか今すぐ申し上げられないんですが、気持ちとしては町として、やっぱりここはしっかりと対応していかないと、
00:38:13	白須副町長	耕作放棄地の増加とか、せっかく道の駅をつくったのに、出すものがなかなかないとかいうようなところにも繋がりますので。農業の基本的なところとしてちょっと考えて、引き続いていろいろ検討して参りたいと
00:38:36	大屋町長	あんまり質問もなかったですが、ずっとこっちからしゃべるのもどうかなと思うんですけど、今の有害の話じゃないんですが、今、財政は厳しいと言っているんですが、いろんなことを皆さんにお願いしなきゃいけない件費も上がってるし、他の自治体に比べて極端に安いとかいうのも、
00:38:49	大屋町長	たまにあって。いろんな役をお願いすることに対して、例えば民生委員さんであるとか、
00:39:05	大屋町長	弁護士さんお願いしなきゃいけない会議であるとか、設定がないのですごく安い金額になってるとかいうのを今見直しをしてる最中です。
00:39:15	大屋町長	全てが全て、わかってやってるわけじゃなくて、見落としもあるのかもしれないです、あと今日ちょっとテレビ見よってうちも考えないと。
00:39:28	大屋町長	当然なんだけど、民家のそばで熊が出たら、今は町長の判断で、熊の駆除ができる。
00:39:34	大屋町長	それぞれだけの話かなと思ったら、やっぱり民家のそばで至近距離でやるので、撃つ人もヘルメットだとか用具とか、そういう準備もしなきゃいけないし、
00:39:49	大屋町長	あちこちで熊を撃つのに、やっぱり危険があるのでこの金額じゃと。お金出せばやるわけじゃないんだけど、やっぱりお願いするのにふさわしい金額設定というのは、やっぱりあるんだと思うので、
00:40:01	大屋町長	熊が市街地に出たときの対応も含めて、考えていかなきゃいけないのがあるから、そこは一緒に考えさせてください。
00:40:13	大屋町長	あとは、どうすれば皆さんが免許取って、してもらえますかね。
00:40:22	大屋町長	雑談っていうか、確かにうちに今、息子がおって農業しとってくれて、例えば消防団とかって言われると、何となく様子がわかるので、
00:40:35	大屋町長	誘われても、いいんじゃないの？って言えるけど。ちょっと狩猟って僕も経験がないので、頼まれてうちの息子にどう？って言えるかと言ったら、ちょっと様子がわからないの？というところもあるのかなと。

発言時間	発言者	発言内容
00:40:49	大屋町長	そうするとやっぱり、いろんな役でも実態をもうちょっと伝えないと、
00:40:58	大屋町長	悪い面ばかりじゃなくて、大変な負担だとかもいっぱいあるんだと思うけど。だけど、こうだよって皆さんのためになるんだよっていうのを伝えていかないと新しくやってもらう人はいないのかなと思うんです。
00:41:09	大屋町長	銃の免許を取ってくださいじゃなくて、お金を出すので講習を受けに行ってくださいじゃなくて、実態をもうちょっと知ってもらおうとか。
00:41:21	大屋町長	罠を見ていくとか、もし捕まればどうしなきゃいけないとか。半日つぶれるとか、いろいろあると思うんだけど、でも仕事のやり繰りでそれができるかどうかっていうこともあるので、
00:41:34	大屋町長	どうすれば、そういう有害鳥獣駆除に関わってもらえるかっていうのを、今2人担当がいるので新しく関わる方法をまた相談させてください。いろんなところで人材不足なんだけど、
00:41:49	大屋町長	特に、そういう多くの人知らない仕事ってというのは難しいと思います。ちょっとそこの工夫を考えさせてください。すいません長くしゃべって。逆に何かいいアイデアがあれば。
00:42:15	質問者	ああいう基本的な情報を、それがやる意欲には全然ならんのが、シカの場合は7000円、7000円ですとか、ありますよね。
00:42:25	質問者	サルまだ高いよね。猿は8000円、8000円とかね。そういう情報をまず伝えることと、もう1個は猟期に入ったときに、
00:42:36	質問者	特にイノシシですが、イノシシの肉はお金になりますよね、20キロ以上
00:42:43	質問者	20キロ以上のシシを取ったときに、これだけの収益がありますとか、プラスのことを伝えてあげるとね。闇雲に邪魔だから撃つんじゃないし。美郷なんかは、あれで商売しよるからね。
00:42:57	質問者	ああいうような方法もやると、1人ぐらいはやってみようかという人がおっつかもしれないです。若い人は。
00:43:09	質問者	ちょっと、矢内でも研究してみちゃんさい、いろいろと。
00:43:15	大屋町長	そうですね、ふるさと教育だとか、地域のことを知る中でできる範囲で。あんまりちょっと殺傷の部分は難しいかもしれないけど。
00:43:28	大屋町長	地域の困りごとに関心を持ってもらうということで、
00:43:33	大屋町長	上手に持っていくことはできるかなと思うので、またお互いに、いろいろ話しながら教えていただければと思います。ありがとうございます。
00:43:40	質問者	この間、思ったんだけど、シシを捕って、耳と尻尾をちょん切らないいけない。胴体を並べてマーカーせにゃいけんのよね。わしも知らんけど、マーカーをうちの担当さんは白じゃなきゃいけないって指導を受けたと言うんよね。
00:43:58	質問者	だけど、へいぜい家の方でね、白いペンキなんか持ってないけえね。
00:44:04	質問者	忙しいときにはね、黒のマジックで番号を書いてもいいんじゃないか思うけどね。
00:44:09	質問者	あの辺もちょっと議論してください。あれ黒だろうが黄色だろうが見えさえすればいいと思うんだけど、白でなければって。
00:44:21	質問者	この春、白がないから、アリを退治するのか、ムカデ。ムカデの粉を胴体に撒いて、番号を打ったんですよ。

発言時間	発言者	発言内容
00:44:28	質問者	あれじゃあ、やれんけえ、黄色いのがあったんよ、マジックが。黄色じゃいけん言われて。とにかく色は何でもええ見えればいいという、その辺のルールも緩和してもらってね。
00:44:42	質問者	みやすくしちゃんさりゃあ、ありがたいです。お願いします。
00:44:53	質問者	今の事由に関してなんですけども、警察の方に例えば、狩猟をしようと思ったら、警察から書類をもらって、書いて出すんですよね。
00:45:12	質問者	役場が少し書き方を教えるとか、役場へ来た人にこうこういうふうに出して、これを警察に持って行きなさいとか。
00:45:20	質問者	例えば、費用やら証紙を貼ったりするのも補助しましょうとか、試験をするときには休んでいかにゃいけんから、
00:45:32	質問者	ほいじゃ、少し費用弁償しましょうとか、何かああいう大々的なものを考えたら、少しは出てわしもやってみようかと。町がいろいろ教えてくれるんなら、いうようなことがあるかもしれませんが、1つの意見として、述べさせてもらいました。
00:45:56	大屋町長	どうもありがとうございます。どこが事務的に負担なのかとか、さっきの人件費じゃないけど、報酬という話しをしたとおり、どこも人手不足勤めておった方がいいし。何か給料を保障するのがいいのか、いろんな面でちょっとお話をいただいたことを参考にして、担当者とかこういう意見があったんだけど、どこまで現実的にという話をさせてもらって、
00:46:07	大屋町長	少しでも増える工夫をしていこうと思います。ありがとうございます。
00:46:25	大屋町長	少しでも増える工夫をしていこうと思います。ありがとうございます。
00:46:34	高瀬総務課長	他に皆さんの方からご質問ございませんでしょうか。
00:46:45	質問者	戸河内の〇〇といいます。
00:46:48	質問者	私は役場からの頼まれで、雪が降れば除雪に出るようになってるんです
00:47:02	質問者	毎年のことながら、竹が雪で倒れて道路を塞いでおるんですよ。それで一応、タイヤショベルでハイド板で持ち上げて、
00:47:14	質問者	ガーッと雪を落としていくんですが、その度にバックミラーがね、いつも壊れるんですよ。
00:47:24	質問者	それで、急に役場に言って竹を切ってくれと言っても間に合わんで。
00:47:34	質問者	秋のうちに点検してもらって、竹を伐採して欲しいということをお願いしたいんです。それは各路線にあると思うので、そういう場所に対応していただければと。
00:47:58	白須副町長	ありがとうございます。除雪でも協力いただいているようで、いつもありがとうございます。
00:48:05	白須副町長	竹が雪で道路にかかっているところは私も町内あちこちで見かけて、事前に何とかなればないつも思っております。
00:48:19	白須副町長	普段、冬以外の時期ですね。災害等で道路に倒木等ある可能性もあるんで、危険性のあるところは、
00:48:33	白須副町長	点検の中で、そういった箇所を見つければ、できるだけ伐採をして、道路にかかっている部分はしているんですが。なかなか全町にそれが行き届いてないのが現状ですので。何か心配なところがあればですね、ここは何かしてもらいたいということがあれば、

発言時間	発言者	発言内容
00:48:53	白須副町長	事前に支所なり、建設課の方にご連絡いただければと思います。作業班と言いまして、役場の職員で臨機応変に要望があったところで、
00:49:10	白須副町長	対応できる場所はすぐ行って対応するように体制をとっていますので何かあれば連絡をいただければと思います。ありがとうございます。
00:49:22	質問者	半年くらい経てば、大きい竹になりますから、竹は成長が早いからね。
00:49:29	大屋町長	戸河内から。
00:49:30	質問者	いえいえ、私は長田から上田から釜谷方面のところを通るんです。
00:49:51	質問者	熊の出没のアプリを作ったのは、あれは新井補佐？あれは違う？
00:49:57	新井総務課長補佐	ラインで通報するものですか？はい、情報のときにそれを。
00:50:09	大屋町長	何かそのパターンで。たぶん竹も、僕もいつも思うんだけど、よく倒れるとことそうじゃないところがあるのが。
00:50:18	新井総務課長補佐	それを作って
00:50:22	大屋町長	雪が降って支所が切りに行った場所とか、除雪されるときにいつも自分でこう落としたけどってところが全部、地図かなんかに載ってくれば、ほぼほぼ大丈夫な場所と、どうしてもという場所がわかれば、少し作業班とかが事前にできるのかなと、ちょっと思って。
00:50:39	大屋町長	熊のときに言うのを忘れたんですけど、熊の出没のアプリって結構役に立つのでお願いします。どうも熊の移動範囲だとか、よくわかるので、通報してもらおうと、
00:50:51	大屋町長	無線で流すと大きくなるので皆さん嫌がるみたいなんです。教えていただいてこうやって地図に落としていくと、熊がどこを歩くとかどういいう行動してるかわかるらしいので、少しそれも協力してください。
00:51:07	大屋町長	通報すると大きくなってケーブルテレビで流れて嫌だなんて思う人もおるみたいですけど、ちょっと熊の行動範囲を把握するためにも。
00:51:14	大屋町長	さっき言った竹も、道路情報ももう一回、皆さんにお知らせして、とこまで場所が集中的にわかればいいと思うので、そういう活用の仕方考えさせてください。すみません、ちょっとふと思ったところがあったので、お願いします。
00:51:32	質問者	よくPRせんと、わからんよね。
00:52:05	質問者	宇都井も後谷というね、細い谷があるんですけども、奥に住民が住んでおられて、
00:52:13	質問者	そこは倒木が毎年あるので切ってくださいと言っても、切ってくれなかったんですよ、役場は。
00:52:19	質問者	だから里山整備事業で、自治会が業者に頼んで切ったんですけど、これからは変わるということでもいいんですかね。
00:52:36	白須副町長	大々的に広範囲にというのはなかなか難しい状況は変わってないです。ですから、単発であそこの木がちょっと倒れそうだからとかいうようなものは対応できると思うんですが。
00:52:49	白須副町長	作業班の人数も限られてますので、その一帯を切ってくれということは難しいです。
00:53:04	白須副町長	やっぱり実際に道路にかかっている部分とかというところしか、ちょっと対応できないというのが今の現状です。

発言時間	発言者	発言内容
00:53:15	白須副町長	基本的には、所有者の責任で切ってもらおうということが第一になってきます。
00:53:31	質問者	素人のような人が作業というネームで行きんさりゃ、かえって怪我しんさるで。
00:53:39	質問者	ある程度、勉強して機械の使い方も覚えて、チェーンソーとか草刈り機も熟知した人でないと、逆に大事をするよ。
00:53:58	高瀬総務課長	他に皆さん何かご質問ございませんでしょうか。
00:54:22	質問者	ちょうど10月1日から国勢調査が始まっているんでね。1日に私は回答しましたが、ちょっと気になるのはね、
00:54:32	質問者	平成12年から5年にずっと国勢調査をしよるのに、平均で5年間で大体925人ずつ減りよるんよ。
00:54:44	質問者	今年調査したら、おそらくやっぱり同じぐらい減った数字が出てくると思うんよ。それよりひどいかもしれない。ちょっと古いんですが、平成25年の島根県の、
00:54:58	質問者	総理府が出しているデータで、国勢調査の1人ごとの金額というのがあるんです、交付税の。
00:55:07	質問者	あのとき算出したのが25万で、計算するとね。
00:55:13	質問者	来年から、ごそっと減るんよね。入ってくる銭がね。
00:55:21	質問者	2億3000万か、一年で。
00:55:26	質問者	それで、5年でしょ。だから11億円。
00:55:30	質問者	大屋町長さんなりんさって突然じゃありますが、銭がない政治をやってもらわないけない。
00:55:37	質問者	今まで石橋さんという人がやるようになったときには、偉い優遇されとって合併特例債の去年までずっと、ついたたんよ。
00:55:49	質問者	借金を超えても70%が返りますルールがあって。今年からおらんなるよね、来年はもちろん。
00:55:57	質問者	これらを庁内で行財政の改革をやっていくと言いんさるんだが、
00:56:05	質問者	何かプロジェクトか何か作っていかんと、合併前の状況よりまだひどいことにならへんかと思うんです。
00:56:11	質問者	例えば行財政改善何とか協議会に諮っていますとか、
00:56:17	質問者	それから矢内じゃ、めいめいで課長をして研究してますぐらいじゃ、ちょっとね滞ると思うんですよ。
00:56:31	質問者	それで、横断的なプロジェクトでも作ってね、事業仕分けあたりからやっていかんと。というのはね、例えば教育委員会の教育長さんところがやりよりんさるところと、地域みらい課がやりよる事業の中で、ソフト事業は似たようなものがあったりね。或いは福祉の関係があったり。
00:56:45	質問者	それらを横並びにしてね、いらんものは切るとか。必要なものは、さっきの有害鳥獣なんか加えていくとか、そういう工夫していかんや、とて2億3000万の無垢な税だけね。
00:56:58	質問者	色の付かない、これを捻出するのは大変ですよ。

発言時間	発言者	発言内容
00:57:02	質問者	町長の年俸の何十年分を出しても追いつかないですけえね。たぶん町長も危機的状況を察知しておられるから、そういう言うこと仰ったんだろうと思うんで、
00:57:14	質問者	ふるさと納税の話もしておられて、いいな思ったんですよ。
00:57:21	質問者	ふるさと納税あたりで、2億3000万円をずっと賄おうと思えば、まだ努力しんさらにならん、あと1億円ぐらい。今の話聞くと。
00:57:31	質問者	そういう意味で、ちょっと庁内あげて、来年からのどうして生活していくかいうのをね、
00:57:37	質問者	今までのやり方とは全然違う方法でもとってやらんと、いけんのじゃないかと思います。
00:57:43	質問者	今回の国勢調査は、そういう意味では危機的状況をキャッチする、ちょっと怖い数値をだろうと認識しておりますし、
00:57:50	質問者	町長、副町長もちろんそういう認識でおられますので、でないといふ南町は大屋町長になって倒産するんじゃないかと思って心配しております。以上です。
00:58:08	大屋町長	国勢調査をやって人口減っているというのはわかってる話なので、そこら辺も含めてということなんです。副町長中心にプロジェクトチームを作ったということはやってるんですが、
00:58:20	大屋町長	今までの予算査定って、いろんな課がやりたい事業があって、これできますかってこう来て、いやこれはちょっと延ばそうとかになって、最後は町長判断なんだけど、
00:58:34	大屋町長	このやり方では、なかなかすぐに進まないなっていうのは、ちょっと1年が経って実感しています。逆に、この事業をやめていいかどうかの判断がつかない。
00:58:45	大屋町長	例えば、何百万円以上の補助事業については、全部町長に上げて事業仕分けですよ。やめていいか、やめる判断も、私の責任でしていかないと進まないだろうなと思っています。
00:59:06	大屋町長	今、少し話をしたり思ったりしているのは、国とか県の補助金をとにかく持ってきて、皆さんのために使う。ただそれが100万円の補助金であろうと1億円の補助金だろうと、職員さんの手間は一緒というか、負担
00:59:21	大屋町長	あまり少額の補助金を国県から申請をして手続きをして大変な思いをするんだったら
00:59:28	大屋町長	そういう細かい補助金は似たようなものがあれば、ちょっとやめてもいいのかなと。例えば、それを500万円分やめて100万円分自由に使える皆さんのための補助金を作った方が、皆さんも町もいいかもしれない。
00:59:43	大屋町長	持ち出しが増えるけど、職員の負担が減って残業がなくなって、もっと皆さんに向き合うことができれば、いいことができるかもしれない。
00:59:57	大屋町長	ちょっと財源確保とか国県の補助事業の使い方とか、どうしても町が小さいので、1つの事務をしても事業効果ってのはすごく少ないので、事業数を減らすという意味の責任も、町長の方でやっていかなきゃいけないかなと思っています。

発言時間	発言者	発言内容
01:00:10	大屋町長	そういう意味でちょっと少し最初にふれた通り、何を皆さんのためにすると、一番皆さんも職員もいい形ができるか、皆さんのためにやっているとんでも負担がすごく多くて職員が負担だったり、書類つくのが大変
01:00:30	大屋町長	本当に事業を消化したということにしかならないので、ちょっとその辺は今年度は踏み込んでいかなきゃいけないところかなと思っています。
01:00:42	大屋町長	人口も年間200人程度で5年間で1000人ベースだと思うんですが、このところ250人ぐらい減ってるので、もうちょっと多いかもしれません。ただ幸い、今年度はちょっと落ち着いた感じがあるので、そのあたりの分析もしながら人口がどう変わってくるのか、なぜ増えたり減ったりとかも、もうちょっと見なきゃいけないかなと思っています。
01:01:02	大屋町長	人口の人の動きと財政としっかりやっていこうと思います。ありがとうございます。
01:01:12	高瀬総務課長	続いて、皆さんの方からご質問ありましたらお願いいたします。
01:01:43	高瀬総務課長	本日、阿須那での座談会につきましては、終了予定は8時になっておりますが、また30分近くございますので、どんなご意見ご質問等でも構いませんので、いただければと思います。いかがでしょうか。
01:02:12	質問者	すみません。今日は聞くだけにして帰ろうと思ってたんですけど、さっき有害鳥獣のことが出たので、ちょっとお聞きしてみたいなと思ったんですけど。
01:02:24	質問者	今、邑南町で育って学校を卒業して、学校を県外に行かれたりして、県外で就職されて、親が高齢になられたからということで、週末とか農繁期だけ帰ってこられる方がいらっしゃいますよね、割と。
01:02:38	質問者	やっぱりその方たちもふるさとを大事にしたい、有害鳥獣の問題は自分たちも田んぼ作ってるから何とかしたいというふうに思うから、
01:02:57	質問者	そういった資格を取って、自分たちも住民票はこっちにはないんだけど、何とか手助けをしたいと思っておられる方が、
01:03:09	質問者	何人かいらっしゃると思うんですけど、そういう方達へ住民票がないので、できることが限られるんじゃないですか。
01:03:19	質問者	だからその辺りをもう少し柔軟な対応の仕方っていうのはないものなのかなと思うんですけど、いかがでしょうか。
01:03:34	白須副町長	ありがとうございます。たぶん銃を持とうと思われても、なかなかこちらに住所がないということで、
01:03:46	白須副町長	いろいろ面倒なことといいますか、余分な事務などをされて、やっと取られたんですかね。そういう方がいらっしゃることは聞いています。現行の制度がどうしても、
01:04:00	白須副町長	特に銃の所持をいうのは厳しい要件があるため、現行の制度の中でしか今考えられないんですが。ただ人材不足ということもありますので、
01:04:13	白須副町長	いろいろと各方面へちょっと要望といいますか、こういった実態を、なかなかそういった声を私共も上げたこともないですし、たぶん、県や関係機関の方も、なかなかそういった声は、

発言時間	発言者	発言内容
01:04:30	白須副町長	届いてないという可能性もありますので、改めてそこは訴えて、こう いった実態があるんだということを訴えていきたいと今、思いました。 ありがとうございます。
01:04:47	高瀬総務課長	その他ご質問がありましたら、お願いいたします。
01:05:10	質問者	ちょっと厳しいこと言わせてもらおうんですが、
01:05:24	質問者	道の駅をつくるのに、何年前からか、平成29年頃からだったか、あ ずってあずってやってこぎ着けたんだけど、そのときの町長と議員が事 業承認した責任をきちっと整理をと言ったんですよ。
01:05:35	質問者	言うのはね、相当な額を突っ込んどるんよね。そこまで言うて、責任分 担の条例までつくれと言って議会に言うて、終わりはしたんですよ。
01:05:47	質問者	その後、ひょっこり新聞か何か見よったら、道の駅がグランドオープン して、非常に賑わっていると、
01:05:58	質問者	その賑わっているとしか単語がなかったけえね。ある人に聞いて、どの ぐらい収益があったんかと問うたら、結構あったんですよ。
01:06:13	質問者	議会でもずっと大型事業に対してのマイナス面の議論ばかりあったん だけど、実際収益事業をやってみたら8000何ぼかな、一月に売り上げが いっとるはずなんです。
01:06:26	質問者	ちょっと心配なのは、今からちょっと冬になってきて、産物の流通が ちょっときつくなるけんね。その辺のフォローをどうするかいうのがあ るんですが、
01:06:52	質問者	いうのをやっぱ考えにやいけないんじゃないかと思うんすよ。
01:06:55	質問者	できるまではやりました、あとは産直市みずほが管理して受けとるか ら、あそこがやりさりゃいいじゃなしに、
01:07:04	質問者	産業支援課もそうでしょうし、福祉もそうでしょうし。
01:07:07	質問者	あげて応援体制を組まんと、下手をすると今の8000何ぼの収益ならええ んだけど、
01:07:15	質問者	やがて来春になれば行き着くところまで行きはせんか思うんですよ。と いうのは、全国で1700も道の駅あって4割が赤字経営をしとるんよね。
01:07:27	質問者	プラスにやっとなるところもあるんだから、せっかくあれだけ大型事業を 投資してやったんなら何とコケんように頑張ろうじゃないかという体制 をぜひ作って欲しいということを言いますし。
01:07:42	質問者	さっきの元を返すと、プラス発言よね。これだけの収益で出てますとい うのを、やっぱ町民の人に何かの方法で知らせてあげて欲しいです。以 ありがとうございます。道の駅の方にも行っていただいたと思いま すが、今たくさんの人に来ていただいてまして、売り上げも月々報告をい ただいてるんですが、前年比で言いますと2倍という数字も聞いており ます。
01:08:13	白須副町長	それから土日などは駐車場へ入るのに40分待ちとか50分待ちの方もい らっしゃるようで、大変にぎわってございまして非常に喜んでます。〇〇 さんが言われたように、今からそういったところをしっかりとPRをしてい きたいと思っております。

発言時間	発言者	発言内容
01:08:32	白須副町長	それから、できた後のソフト面での支援が大事だということは私共も思っております、
01:08:44	白須副町長	今まで道の駅のプロジェクトチームを作って、関係課が横断的に私がリーダーになって整備を進めていきましたが、これはまだ解散しておりませんので、
01:08:59	白須副町長	引き続き連携をして農産物の売り上げだけでなく、12地区をつなぐという大きな目的がありますので、そこをしっかりと伸ばしていきたいと思います。今、観光協会もあそこへ事務所を構えて、香木の森から道の駅へ引っ越しして、あそこが本拠地で今、活動していますし、
01:09:16	白須副町長	近隣の施設も何とか道の駅のにぎわいをこちらにも持ってきたいということで、雲井の里も、道の駅との関連で、ちょっとイベントを打ったりということも考えておられるようです。
01:09:30	白須副町長	そういったところをしっかりと行政としても支援して、にぎわいをしっかりと町民の皆さん、多くの人を実感できるような事業に進めていきたいと思いますので。ありがとうございます。
01:10:07	高瀬総務課長	ご質問ある方は、お願いいたします。
01:10:21	質問者	すいません。今日は口羽から参加させていただきました。住宅のことについてお聞きしたいなと思っていて、
01:10:34	質問者	邑南町、羽須美も特にそうなんですけど、最近うちの兄も家を建てたんですけど、Uターンしてきても、
01:10:48	質問者	Uターンで協力隊の方もそうなんですけど、結構同居じゃなくて近居の方が多と思うんです。それは矢上とか出羽とか田所とか人が多いところもそうだと思うんですけど、その時になかなか
01:10:59	質問者	そのときに、使える補助金みたいなものが、なかったりするのかなと思っていて。でもそのパターンでUターンされる方が多いのかなと思います
01:11:05	質問者	それで子育てがしやすい環境っていうのは、たぶん役場の職員さんだったり、今日来られている方も、
01:11:13	質問者	祖父母が近くにいるから、保育園の迎えとか児童クラブの迎えもお願いしやすいから、働きやすい環境、最初に言われおったような、役場の職員が働きやすい環境をつくるというもの多いにあるかなと思いますし。
01:11:34	質問者	新婚の補助金ですかね。去年くらいに見たら、その期間内に結婚した新婚さじゃないと使えないとか、39歳以下じゃないと使えないとか、
01:11:46	質問者	永住かどうかかわからにあけど、一定期間は家を建てたりとか、空き家を改修して住もうと思われてる方なので、
01:11:58	質問者	さっきの国税調査じゃないんですけど、一定期間は住まれるわけなんです、投資効果があるものなのかなと思うんですけど。そういう協力隊の方も今、住宅に住んでるけど、本当は空き家を改修してどこかに住みたいなと思うけど、なかなか。
01:12:14	質問者	今、空いてる空き家もほとんどもう手が着けられない空き家しかないという状況で、なかなか住む場所がないなど。
01:12:27	質問者	せっかく邑南町にはいい自然があるのに、住宅で我慢するかみたいな感じになっておられる方もおられていて。

発言時間	発言者	発言内容
01:12:34	質問者	住宅がいっぱいだから、次に来る人が入れないっていう状況がやっぱり、それはたぶん町内どこもそうかなという印象を受けるんですけど。
01:12:46	質問者	そこについて、何かお考えがあれば、一つ聞きたいです。
01:12:59	白須副町長	はい、ありがとうございます。住宅政策については、定住を増やしていくためにはやっぱり一番大切なところだと思っています。
01:13:11	白須副町長	今、町ではどちらかというと町営住宅もあるんですが、民間に補助金を出して、その民間が賃貸住宅を建てて、
01:13:25	白須副町長	そこに住んでいただくというようなところに重きを置いています。それからもう1つは、やっぱり空き家が今、増えてますのでしっかり活用していきたいんですが、
01:13:40	白須副町長	財務課の方でも、固定資産税の通知書と一緒に空き家の活用をしませんかというチラシと一緒に発送したり、何とか伸ばしていこうと思っています
01:13:54	白須副町長	〇〇さんが言われるように、なかなか使えるような空き家がなくてですね。そういうところに住みたいという要望はしっかり役場の方に届いてるんですが、なかなかそれにこたえることができていないという状況で
01:14:12	白須副町長	もう1つ、〇〇さんが言われた近居とか新築の住宅に対して、それ自体への補助金はないんですが、例えば、そこへ町産材や県産材を利用したりされたりとかですね。
01:14:28	白須副町長	それから省エネの住宅を建てたりされますと、税の優遇とか、若干助成金もある場合もありますんで、そういった制度の中でしか今、支援できてない状況ですが、
01:14:42	白須副町長	町の方でも財源も厳しい中ではありますが、今のご意見参考にさせていただいて。また別な住宅政策への支援をちょっと検討していく必要もあるんじゃないかと、私は思います。また町長は別な考えも。
01:15:04	大屋町長	以前は同居とか近居でちょっと補助があって同居するために吊り屋を直すとなんぼでとか、傍に住めばで。
01:15:14	大屋町長	議員の時代に同居と近居って本人の負担はえらい偉いんだから、ちょっと差をつけてよって言っとった時代も、思いもあったんですが、今の現状がいろいろあって、もう世帯は別でっていうことで。
01:15:26	大屋町長	一度、住宅施策をいろんな制度があるのを整理させてもらって、既存の中でどういうことができるかと。
01:15:37	大屋町長	あとは大きな話をすると、町営住宅を充実していくのがいいのか、町営住宅はもうやめて、その民間に対する支援か。ちょっと財源で言うと、国が補助があるとかないとか、持ち出しがあるんだけど、皆さんにとってはどちらが一番よくて、
01:15:51	大屋町長	長く住んでもらえるとか、思いが叶えるかというのは、少し整理をさせていただきます。ありがとうございます。
01:16:05	質問者	もう1つ教育のことで。ここの下に書いてある、5番の教育はどうあるかで、学校の統廃合っていうことが書いてあるんですけど、これは避けては通れないんですけど。
01:16:21	質問者	書くのであれば、何か適切な教育環境の整備とか、検討みたいなのが、書き方としては何か、

発言時間	発言者	発言内容
01:16:32	質問者	何ていうんですかね、よりよい教育を目指すっていう意味のニュアンスなのかなと思うんですけど。ここにあってこの統廃合っていうのを明記されてるのは、今、教育長がどういうことを思われていてそういうこと
01:16:48	質問者	あり方検討会も進められているのかということをお聞きしたいなと思っています。
01:17:04	大橋教育長	はい、まずもお気遣いいただきありがとうございます。初めてマイクを持たせていただきました。統廃合という言葉でございますけど、
01:17:15	大橋教育長	我々も町長含めて、議論を以前させていただきました。統廃合だけを見ると、どうしても本当にそのようなイメージしかないようなイメージを持たれます。ただ実は、しっかりと手順を踏んでいこうというところで、今年度はまずあり方検討委員会です。
01:17:42	大橋教育長	教育の本質について今一度、研究をしてみようじゃないかということで、今2回目が終了して今3回目の準備をしているところでございます。その中で、もちろん適正規模であったりというのが出てまいろうと思えますし、
01:18:00	大橋教育長	先月の広報でもアンケートの案内もさせていただいていると思っておりますけど、しっかりと意見を集約をさせていただくと。
01:18:16	大橋教育長	ただいずれにしても、児童数生徒数は激減しております。阿須那小学校につきましても、現在6年生が9人おりますけど、その児童が来年の春卒業となります。
01:18:33	大橋教育長	そうすると、おのずと計算をしていただければというふうになっております。また一方では、そうは言っても未来志向で今、邑南町は考えておりますけど、目の前のいろいろな課題もございます。
01:18:49	大橋教育長	実は今日、報告いただきましたけれど、阿須那地区も県の教育委員会と一緒に出向いていただいて、教職員の配置についての要望を是非ともやりたいという思いを受けております。そういった目の前の教員配置とい
01:19:09	大橋教育長	どうしても小規模校はいろんな課題を抱えております。そういった中で、やはり統廃合という言葉もさることながら、未来志向であって、
01:19:22	大橋教育長	手順を踏んで、さらには目の前の子どもに不利益が生じてはいきませんので、そういったものを合わせて今、進んでいるという意味で統廃合というのを、ご理解をいただければと思っております。ありがとうございます
01:19:43	大屋町長	統廃合という言葉は私が使ったので。財政再建もそうなんですけど、思いは学校の再編かもしれないし、よりよい教育のことをするのかっていうところなんですけど、そういう言い方を進めて、
01:19:58	大屋町長	結果的に統廃合に繋がるのであれば、話が違うじゃないか、理解が違うって言われるので。
01:20:06	大屋町長	やはり統廃合に繋がるかもしれないし、最終的にはそういう結論を出さざるを得ないときもあるので、そこは言葉として私の責任として使わせてもらっています。財政も再建という言葉がふさわしいかどうかって議会でもありました。今、町が危ないわけじゃないです。
01:20:22	大屋町長	ただ〇〇さんも言われた通り、何かあったときに、例えば道の駅がきっかけとは言わないですが、

発言時間	発言者	発言内容
01:20:28	大屋町長	議会も町も、夕張が破産したときに、誰も責任を感じなかった。持たなかった。
01:20:37	大屋町長	それはよくないって思いがあるので、あえて財政再建は厳しいんだよって、何がどこできっかけになるかわからない。
01:20:46	大屋町長	数字上はいいけれど、本当に些細なことの積み重ね、リスクがポツと出たときに、これ大丈夫大丈夫でやっていたら、最後は本当にちっちゃなことがきっかけで、本当に苦しくなるかもしれないってことで。
01:21:00	大屋町長	人口も減る中で、少し緊張感を持つという意味で財政再建という言葉を使わせてもらってます。ちょっとおどしかどうかっていろいろ言われることもあるんですが、自分自身であり、政治的責任とか職員の皆さんも危機感を持ってもらいたいということで、統廃合とか財政再建とかちょっと厳しい言葉を使っていますが、
01:21:19	大屋町長	そういうふうにならないようにするためという思いで聞いていただければと思います。よろしくお願いします。ありがとうございます。
01:21:28	質問者	お答えいただいてありがとうございます。
01:21:35	質問者	近い将来、こどもの人数がだいぶ減るので、統合するのも仕方ないんですけど。例えばそれが、羽須美から小学校も中学校なくなるみたいなことが、20年先とかはあるかもしれないんですけど。
01:21:47	質問者	今、高原小学校がプールを口羽のプールを使っているんですけど、
01:21:56	質問者	25分ぐらいか30分ぐらいかかって来られてるんで、高原小学校も夏休みにプール使っていていいですよって。去年とか一昨年とかは、高原小の生徒も来られていたんですけど、今年も全く来られない状況で、
01:22:13	質問者	なかなかやっぱり、そこら辺の距離感があると、プールを使っているっていうのも。暑くて、駄目っていうのもあるんですけど、やっぱりそう
01:22:25	質問者	やっぱりそうなるとう瑞穂の方に子どもがバスで通うようになるということになったときに、
01:22:27	質問者	さっき冒頭に、次の日祭りに学校はどう関わって欲しいかみたいなこと言ったときに、なかなかふるさと教育っていうところで、
01:22:39	質問者	羽須美からもし完全に学校がなくなるようなことがあれば、なかなか地域のことを学ぶことが難しいのが現実かなと思うので。
01:22:49	質問者	せめて匹見とか他も小規模校やられてますけど、羽須美小中学校とか、
01:23:00	質問者	そういう形で、羽須美に1個学校は残っている方がいいのかなと思いますし、地域の人としても協力しやすい形ではあるかなと思うので、またいろいろあり方を検討してもらえたらいいかなと思います。以上です。
01:23:21	大屋町長	むちゃくちゃシビアなところなんですけど、
01:23:26	大屋町長	ちょっと最悪の統廃合にならないようにという思いがあるっていうところは、最初に言った通り、ふるさと教育とかコミュニティスクールとかがあって、
01:23:37	大屋町長	もともと町で均一的な教育をするのはどうなのかっていう疑問を持っているところから、少しいろいろ思ってもらえればありがたいかなと思います。

発言時間	発言者	発言内容
01:23:48	大屋町長	去年、選挙した中で、地元でも聞かれたときにそれはYouTubeとかに返事が残ってるので、どう思うかって言われたら、
01:23:56	大屋町長	邑南町として皆さんがどう思われるかどうかって、やっぱり矢上高校の存在は大きいです。他県からも来られて人材をそこからまた邑南町に残す努力をすれば、人の確保っていうのもいいです。
01:24:15	大屋町長	高校が1つあるってことは、中学校も複数あるべきだと思っています。1つの中学校でみんなで行くっていうのはあんまりよくない。
01:24:26	大屋町長	均一的になってしまうので、そうすると中学校の元にはやっぱり小学校も複数あるべきかなと思っています。
01:24:33	大屋町長	そういうことがどうすればできて、それは本当に地域の子どもたちを育てるのにいいのかどうか、それはふさわしくないって言えば違う考えをしなきゃいけないし。
01:24:44	大屋町長	そういう意味ではあり方をやってもらってるということであれば、学校の組み合わせとかパターンとか、お願いしとるわけじゃないですが、そこが思いがあって、あり方検討会してもらっているし、統廃合の話をしているということで理解していただければと思います。答えてどうだとかいうのは難しいんですが。
01:25:02	大屋町長	邑南町の規模で言うと、中学校1つでいだろうって方もおられるけど、それは教育上どうなのかなっていう疑問を持ってまして。奥出雲が今、中学校1つ小学校2つかな。
01:25:17	大屋町長	結構、大胆なことをされてます。ただ奥出雲を参考にすると、邑南町より人口が多いのでそうなるよねって話も聞くんですが、
01:25:30	大屋町長	奥出雲と邑南町の違いは、人口は邑南町が少ないですが、子どもの数とか将来性は邑南町の方がちょっと多い。そういう違いもあって、やっぱり組み合わせが違うんだと思います。
01:25:46	大屋町長	可能性があるところには、できる範囲でさせてもらえばと思っていますので。今あり方検討会されてますので、関心があれば議事録等もホームページに出ますし、傍聴もできますので、そういうところ見ていただいて、議論に皆さんも関わりを持っていただければありがたいかなと思います。ちょっと踏み込んだところがいろいろあるかもしれませんが、
01:26:04	大屋町長	町長っていう立場の政治的な部分も含めて、思いはこうですよということで理解してもらえばと思います。よろしくお願いします。
01:26:17	高瀬総務課長	残りの時間はあまりありませんが、ご発言いただける方を1人か、多くても2人の方にいただければと思いますが、いかがでしょうか。
01:26:38	高瀬総務課長	よろしいでしょうか。
01:26:42	高瀬総務課長	それでは、閉会にあたりまして白須副町長から挨拶をさせていただきます
01:26:51	白須副町長	今日は夜分、お仕事で日中お疲れのところだと思いますが、こうしてお集まりいただきましてありがとうございます。役場では、9月30日から令和8年度の当初予算の編成をスタートしております。
01:27:10	白須副町長	このような中で、今日の町政座談会ということで、いろいろ参考になるご意見をいただいたと思っています。有害鳥獣対策、或いは財政改善、それから学校の統廃合などのご意見をいただきました。

発言時間	発言者	発言内容
01:27:27	白須副町長	いろいろ行財政改善なども進めておりますが、そういった意味でも非常に参考となる意見をたくさんいただきました。
01:27:38	白須副町長	これから、今日いただいた意見なども参考に当初予算の編成、或いは行財政改善なども進めて参りたいと考えております。今日は時間も限られていましたために、
01:27:54	白須副町長	質問をしたいけど、できなかったという方もいらっしゃると思いますが。冒頭町長の話にもありましたが町長への手紙というもので、町長に声を当然届けることもできますし、それから担当課、或いは支所でも結構ですし、電話或いはメールで問い合わせをいただければと思います。
01:28:14	白須副町長	今年の夏は非常に暑かったんですが、ここ数日でめっきり涼しくなりました。気候の変化で体調などを崩されませんよう、お過ごしいただきたいと思います。
01:28:30	白須副町長	本日は参加をいただきましてありがとうございました。
01:28:37	高瀬総務課長	遅い時間まで大変ありがとうございました。以上をもちまして、阿須那地区の町政座談会を終了させていただきます。 ありがとうございました。